iPhone 14 Pro／Pro MaxとiOS 16の新機能

ロック画面

ロック画面を複数追加して、切り替えることができるようになりました。追加するロック画面は、ギャラリーから選択することができ、自分で編集することも可能です。ロック画面の日付と時刻のスタイルを変更したり、写真やウィジェットを表示したりと、自分好みにカスタマイズできます。

常時表示ディスプレイ

常時表示ディスプレイ機能により、スリープ時でも画面が表示されるようになりました。ロック画面を常時表示できるので、時刻やウィジェットをいつでも確認できます。消費電力を抑えて常時表示していますが、バッテリーの持ちが気になる場合は設定でオフにできるほか、画面を下にして置くことでも表示が消えます。

ロック画面をカスタマイズして、好きなウィジェットを配置することができます。

スリープ時でも画面が表示されるため、いつでも時刻やウィジェットが確認できます。

Dynamic Island

画面上部中央にDynamic Islandと呼ばれる表示領域が導入されました。通話時の時間表示や消音モード切り替え時の表示など、さまざまな情報が表示されます。通常は何も表示されていませんが、表示時はDynamic Islandが大きくなったり、小さなアイコンが動いたりとアニメーション表示するのが特徴です。表示内容によっては、タッチすることでさらに情報が表示されたり、アプリの操作が行えたりする場合もあります。

3つの背面カメラ

4800万画素のメインカメラに加えて、1200万画素の望遠カメラと超広角カメラを搭載しています。これにより、3倍までの光学ズーム撮影が可能なほか、2センチまでのマクロ撮影も行えます。Apple独自の高画質フォーマットであるApple ProRAWやApple ProResによる写真や動画の撮影も可能です。また、動画撮影では、手持ちして走り回ってもブレが少ないアクションモードが搭載されています。

Dynamic Islandには、対応するアプリの情報などがアニメーションで表示されます。

背面カメラは、0.5倍の超広角から3倍の光学ズームまでの撮影が可能です。

Section 01

電源のオン・オフとスリープ

iPhoneの電源の状態には、オン、オフ、スリープの3種類があり、サイドボタンで切り替えることができます。また、一定時間操作しないと自動的にスリープします。

ロックを解除する

① スリープ時に本体を持ち上げて、手前に傾けます。もしくは、画面をタップするか、本体右側面のサイドボタンを押します。

② ロック画面が表示されるので、画面下部から上方向にスワイプします。パスコード（Sec.64参照）が設定されている場合は、パスコードを入力します。

③ ロックが解除されます。サイドボタンを押すと、スリープします。

MEMO 常時表示ディスプレイをオフにする

iPhone 14 Pro ／ Pro Maxでは、スリープ時でも画面が表示される「常時表示ディスプレイ」が初期状態で設定されています。常時表示ディスプレイをオフにするには、ホーム画面で［設定］→［画面表示と明るさ］の順にタップし、「常にオン」の◯をタップして、●にします。

電源をオフにする

① 電源が入っている状態で、サイドボタンと音量ボタンの上または下を、手順②の画面が表示されるまで同時に押し続けます。

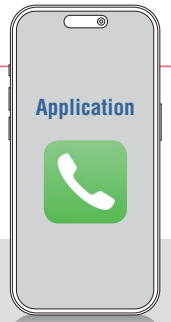
② ⏻を右方向にドラッグすると、電源がオフになります。

③ 電源をオフにしている状態で、サイドボタンを長押しすると、電源がオンになります。

MEMO ソフトウェア・アップデート

iPhoneの画面を表示したときに「ソフトウェア・アップデート」の通知が表示されることがあります。その場合は、バッテリーが十分にある状態でWi-Fiに接続し、［今すぐインストール］をタップすることでiOSを更新できます。なお、標準ではソフトウェアの自動アップデートがオンになっています。自動アップデートをしたくない場合は、ホーム画面で［設定］→［一般］→［ソフトウェアアップデート］→［自動アップデート］の順にタップし、「iOSアップデートをダウンロード」の◯をタップしてオフにしましょう。

電話をかける・受ける



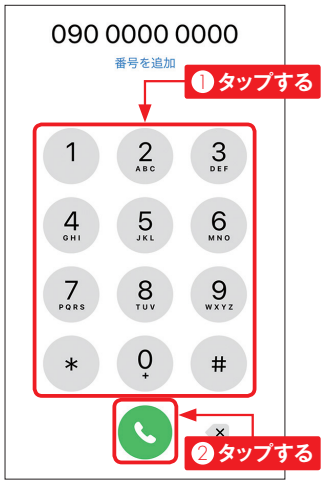
iPhoneで電話機能を使ってみましょう。通常の携帯電話と同じ感覚でキーパッドに電話番号を入力すると、電話の発信が可能です。着信時の操作は、1手順でかんたんに通話が開始できます。

キーパッドを使って電話をかける

① ホーム画面で📞をタップします。

② ［キーパッド］をタップします。

③ キーパッドの数字をタップして、電話番号を入力し、📞をタップします。

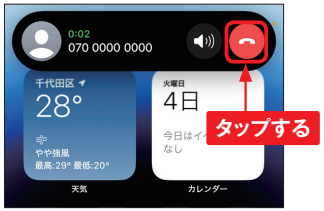


④ 相手が応答すると通話開始です。📞をタップすると、通話を終了します。

電話を受ける

① iPhoneの操作中に着信が表示されたら、📞をタップします（MEMO参照）。

② 通話が開始されます。通話を終えるには、📞をタップします。



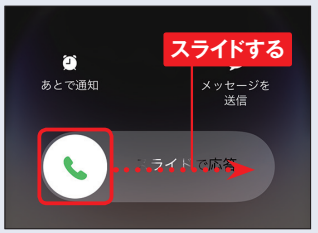
MEMO アイコンが消えてしまった場合

通話中に📞が消えてしまったときは、Dynamic Islandをタッチして、📞をタップします。

③ 手順①で📞をタップすると、通話を拒否できます。

MEMO ロック中に着信があった場合

iPhoneがスリープ中やロック画面で着信があった場合、ロック画面にスライダーが表示されます。📞を右方向にスライドすると、着信に応答できます。また、サイドボタンをすばやく2回押すと、通話を拒否できます。



Section 16

Apple IDを作成する

Apple IDを作成すると、App StoreやiCloudといったAppleが提供するさまざまなサービスが利用できます。ここでは、iCloudメールアドレスを取得して、Apple IDを作成する手順を紹介します。

Apple IDを作成する

① ホーム画面で［設定］をタップします。

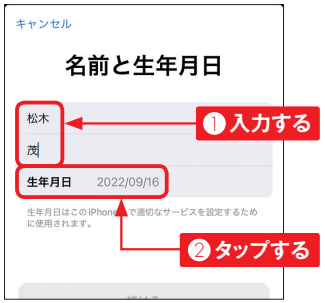
② 「設定」画面が表示されるので、［iPhoneにサインイン］をタップします。「設定」画面が表示されない場合は、画面左上の〈を何度かタップします。

③ ［Apple IDをお持ちでないか忘れた場合］→［Apple IDを作成］の順にタップします。

MEMO すでにApple IDを持っている場合

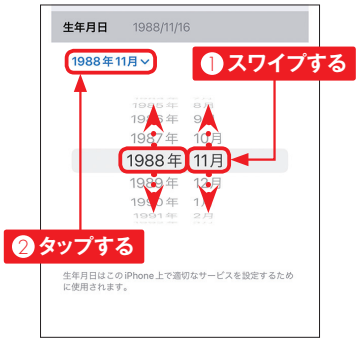
iPhoneを機種変更した場合など、すでにApple IDを持っている場合は、Apple IDを作成する必要はありません。手順③の画面で「Apple ID」を入力して［次へ］をタップし、「パスワード」を入力したらP.59手順⑮へ進んでください。

④ 「姓」と「名」を入力し、生年月日をタップします。



⑤ 現在の年月をタップします。

⑥ 生年月日の年月を上下にスワイプして設定します。年月の部分をタップします。



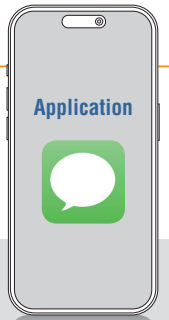
⑦ 生年月日の日をタップし、［続ける］をタップします。

⑧ ［メールアドレスを持っていない場合］をタップします。

⑨ ［iCloudメールアドレスを入手する］をタップします。

Section 20

メッセージを利用する



iPhoneの「メッセージ」アプリではSMSやiMessageといった多彩な方法でメッセージをやりとりすることができます。ここでは、それぞれの特徴と設定方法、利用方法を解説します。

メッセージの種類

SMS（ショートメッセージサービス）は、電話番号宛にメッセージを送受信できるサービスです。1回の送信には別途通信料がかかります。
iMessageは、iPhoneの電話番号やApple IDとして設定したメールアドレス宛にメッセージを送受信できます。iMessageはiPhoneやiPadなどのApple製品との間でテキストのほか写真や動画などもやりとりすることができます。また、パケット料金は発生しますが（定額コースは無料）、それ以外の料金はかかりません。Wi-Fi経由でも利用できます。
「メッセージ」アプリは、両者を切り替えて使う必要はなく、連絡先に登録した内容によって、自動的にSMSとiMessageを使い分けてくれます。

●SMS

「宛先」に電話番号を入力するとSMSになります。テキストと絵文字が使え、auやソフトバンクといった他キャリアの携帯電話とも送受信ができます。なおSMSの利用には別途料金がかかります。

●iMessage

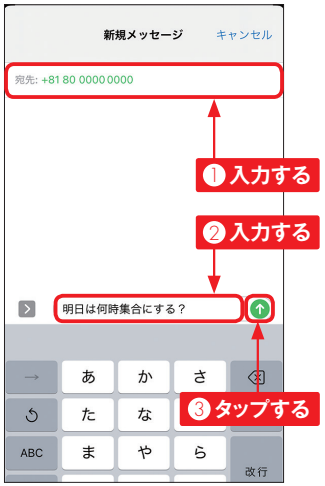
iMessageではiPhoneの電話番号もしくは、Apple IDとして設定したメールアドレスとやりとりが行えます。SMSと区別がつくよう、吹き出しも青く表示されます。また、写真や動画、音声なども送信することが可能です。

SMSのメッセージを送信する

① ホーム画面でをタップします。初回起動時は画面の指示に従って操作します。

② 「メッセージ」アプリが起動するので、をタップします。

③ 宛先に送信先の携帯電話番号を入力し、本文入力フィールドに本文を入力します。最後にをタップすると、SMSのメッセージが送信されます。

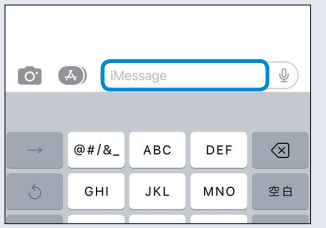


④ 画面左上のをタップします。

⑤ やりとりがメッセージや電話番号ごとに分かれて表示されています。

MEMO SMSとiMessageの見分け方

相手がApple製品以外の場合は、手順③の入力フィールドに「SMS/MMS」と表示され、Apple製品の場合は、「iMessage」と表示されます。



Section 27

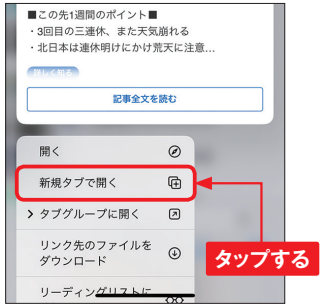
複数のWebページを同時に開く

Safariは、タブを使って複数のWebページを開くことができます。よく見るWebページを開いておき、タブを切り替えていつでも見ることができます。

新規タブでWebページを開く

① 開きたいリンクをタッチします。

② メニューが表示されるので、［新規タブで開く］をタップします。



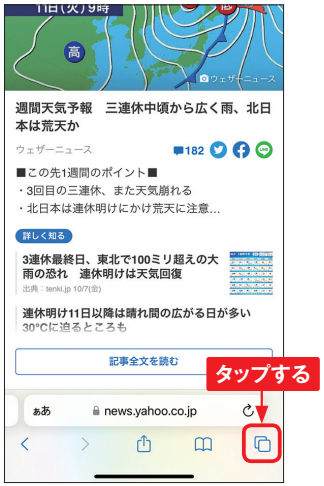
③ 新規タブが開き、タッチしたリンク先のWebページが表示されます。

MEMO 新規タブを表示する

P.117手順②で＋をタップすると、新規タブが表示されます。P.112を参照して、Webページを閲覧しましょう。

複数のタブを切り替える

① タブの切り替えは画面下部のをタップします。

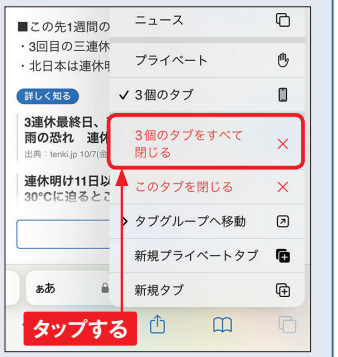


② 閲覧したいタブをタップします。なお、×をタップするとタブを閉じることができます。

③ 目的のWebページが表示されます。なお、タブバーを左右にスワイプすることでも、タブを切り替えることができます。

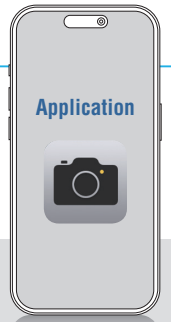
MEMO タブをまとめて一気に閉じる

開いているタブをまとめて一気に閉じる場合は、手順①の画面でをタッチし、［○個のタブをすべて閉じる］をタップします。



Section 33

写真を撮影する



iPhoneには背面と前面にカメラがあります。さまざまな機能を利用して、高画質な写真を撮影することが可能です。暗いところでもきれいに撮影ができます。

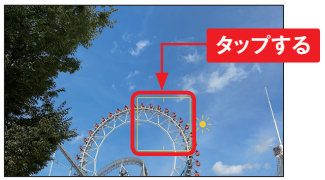
6

写真を撮る

① ホーム画面で［カメラ］をタップします。初回起動時は、画面の指示に従って操作します。

② 画面をピンチすると、ズームをすることができます。また、画面下部の数字をタップするか、タッチして目盛りをドラッグすることで、倍率を変更できます。

③ ピントを合わせたい場所をタップします。オートフォーカス領域と露出の設定が黄色い枠で表示され、タップした位置を中心に自動的に露出が決定されます。



④ ●をタップすると、撮影が実行されます。

⑤ 写真モード時に●を左方向にスワイプすると、指を離すまで連続写真を撮影することができます。

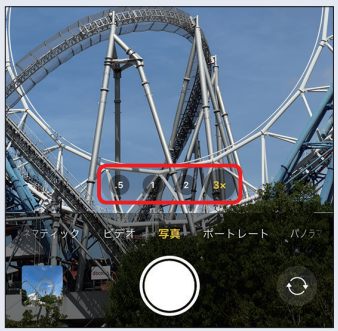
⑥ 撮影した写真や動画をすぐに確認するときは、画面左下のサムネイルをタップします。写真や動画を確認後、撮影に戻るには、左上の＜をタップします。

6

MEMO

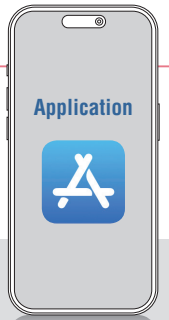
iPhone 14 Pro ／ Pro Maxの撮影機能

iPhone 14 Pro ／ Pro Maxでは3つのカメラを搭載しており、3倍までの光学ズーム撮影と2センチまでのマクロ撮影が可能です。これらはカメラを自動で切り替えて行われます。また、ホーム画面で［設定］→［カメラ］→［フォーマット］の順にタップし、「Apple ProRAW」や「Apple ProRes」をオンにすると、より高画質な写真や動画が撮影できます。



Section 38

App Storeでアプリを探す



iPhoneにアプリをインストールすることで、ゲームや読書を楽しんだり、機能を追加したりできます。「App Store」アプリを使って気になるアプリを探してみましょう。

キーワードからアプリを探す

① ホーム画面で［App Store］をタップします。初回起動時は、画面の指示に従って操作します。

② ［検索］をタップします。

③ 画面上部の入力フィールドに検索したいキーワードを入力して、［検索］（または［search］）をタップします。

④ 検索結果が表示されます。検索結果を上方向にスワイプすると、別のアプリが表示されます。

ランキングやカテゴリからアプリを探す

① P.164手順②の画面で［App］をタップします。

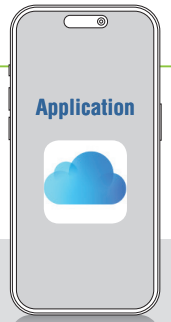
② 定番アプリや有料アプリ、無料アプリなどを確認できます。画面を上方向にスワイプします。

③ ［トップカテゴリ］の［すべて表示］をタップすると、カテゴリが一覧で表示されます。ここでは、［ニュース］をタップします。

④ タップしたカテゴリのアプリが表示されます。画面を上方向にスワイプすると、有料アプリや無料アプリを確認できます。

Section 52

iCloudでできること

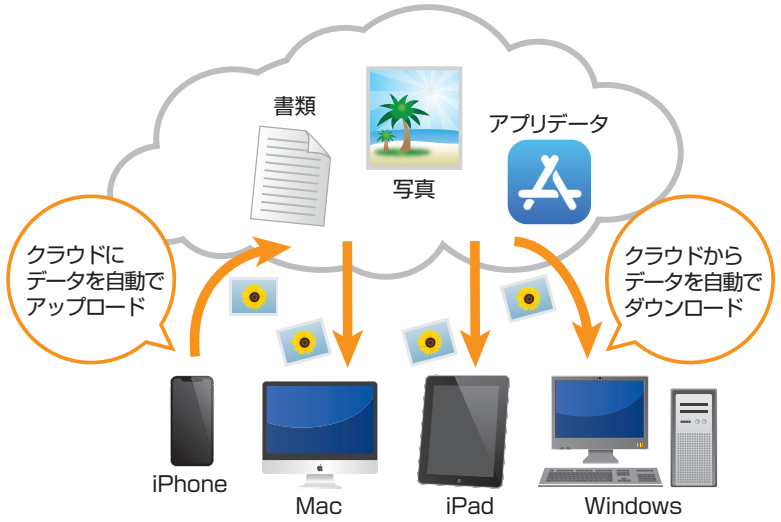


iCloudとは、Appleが提供するクラウドサービスです。メール、連絡先、カレンダーなどのデータをiCloudに保存したり、ほかのデバイスと同期したりできます。

インターネットの保管庫にデータを預けるiCloud

iCloudは、Appleが提供しているクラウドサービスです。クラウドとはインターネット上の保管庫のようなもので、iPhoneに保存しているさまざまなデータを預けておくことができます。またiCloudは、iPhone以外にもiPad、Mac、Windowsパソコンにも対応しており、それぞれの端末で登録したデータを、互いに共有することができます。なお、iCloudは無料で5GBまで利用できますが、有料プランのiCloud+では、月額130円で50GB、月額400円で200GB、月額1,300円で2TBまでの追加容量と専用の機能を利用できます。Apple Music、Apple TV+、Apple Arcade、iCloud+をまとめて購入できるApple Oneの場合は、月額1,100円の個人プランで50GB、月額1,850円のファミリープランで200GBの容量を利用できます。

●iCloudのしくみ

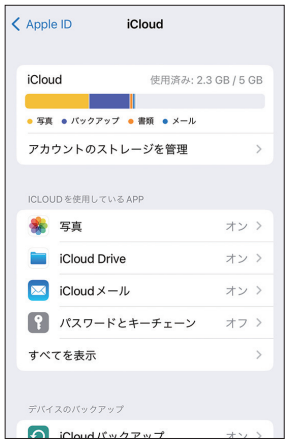


8

iCloudで共有できるデータ

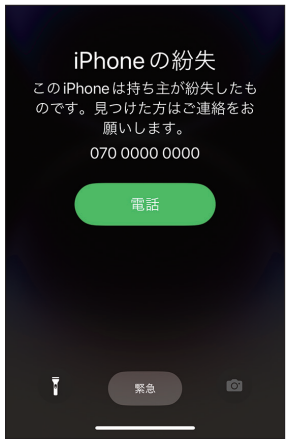
iPhoneにiCloudのアカウントを設定すると、メール、連絡先、カレンダーやSafariのブックマークなど、さまざまなデータを自動的に保存してくれます。また、「@icloud.com」というiCloud用のメールアドレスを取得できます。
さらに、App StoreからiCloudに対応したアプリをインストールすると、アプリの各種データをiCloud上で共有できます。

●iCloudの設定画面



カレンダーやメール、連絡先をiCloudで共有すれば、ほかの端末で更新したデータがすぐにiPhoneに反映されるようになります。

●「探す」機能



「探す」機能を利用すると、万が一の紛失時にも、iPhoneの現在位置をパソコンで確認したり、リモートで通知を表示させたりできます。

MEMO iCloud（無料）で利用できる機能

iPhoneでは、iCloudの下記の機能が利用できます。

- iCloud Drive
- 書類とデータの同期
- 連絡先やカレンダーの同期
- リマインダーの同期
- 探す
- ファミリー共有
- メール（@icloud.com）
- メモの同期
- マイフォトストリーム
- Safariの同期
- iCloudキーチェーン
- iCloud写真

8

Section 59

ロック画面をカスタマイズする

ロック画面にウィジェットを表示させたり、時計の表示を変更したりカスタマイズすることができます。また複数のロック画面をかんたんに切り替えることもできます。

新しいロック画面を追加する

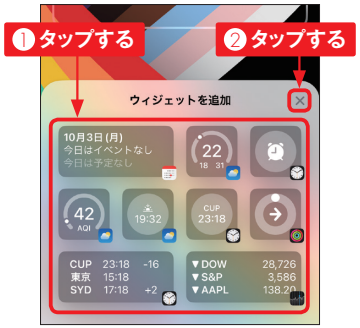
① ロック画面を表示して、タッチします。Face IDなどを設定している場合はロックを解除します(P.251参照)。

② ＋をタップします。

③ 設定する壁紙のサムネイルをタップします。

④ 選択した壁紙のプレビューが表示されます。［ウィジェットを追加］をタップします(P.233MEMO参照)。

⑤ 追加したいウィジェットをタップして、×をタップします。



⑥ 時刻の下にウィジェットが追加されます。時計の時刻をタップします。

⑦ 時刻に表示したいフォントとカラーをタップし、×をタップします。

⑧ 時刻の表示が変更されます。時刻の上のウィジェットを変更したい場合はタップします。

⑨ 変更したいウィジェットをタップし、×をタップします。

MEMO ウィジェットを変更する

手順④の画面ですでにウィジェットが設定されている場合は、「ウィジェットを追加」が表示されません。その場合は、ウィジェット部分をタップし、削除するウィジェットの⊖をタップして削除し、追加したいウィジェットをタップすることで、ウィジェットを変更することができます。

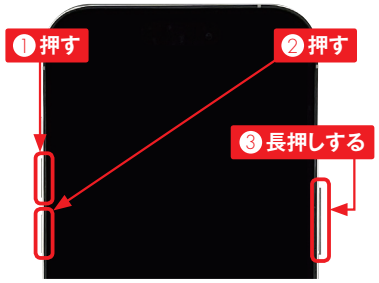
Section 82

iPhoneを強制的に再起動する

iPhoneを使用していると、突然画面が反応しなくなってしまうことがあるかもしれません。いくら操作してもどうにもならない場合は、iPhoneを強制的に再起動してみましょう。

iPhoneを強制的に再起動する

① 音量ボタンの上を押してすぐ離したら、音量ボタンの下を押してすぐ離します。サイドボタンを手順②の画面が表示されるまで長押しします。



② P.15手順②の画面が表示される場合は、そのままサイドボタンを長押しし続けます。iPhoneが強制的に再起動して、Appleのロゴが表示されます。

③ 再起動後はロック画面が表示されます。パスコード設定時はパスコード入力が必要です。このあと、Apple IDのパスワードを求められる場合があります。

MEMO 緊急SOSについて

サイドボタンと音量ボタンのどちらかを同時に押し続け、［SOS］を右方向にドラッグすると、110番や119番などの緊急サービスに連絡することができます。サイドボタンと音量ボタンを押し続けるだけで緊急サービスに発信したいときは、ホーム画面で［設定］→［緊急SOS］の順にタップし、「長押しして通報」をオンにしておきましょう。

Section 83

iPhoneを初期化する

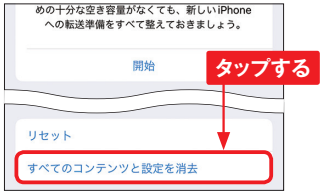
iPhone内の音楽や写真をすべて消去したい場合や、ネットワークの設定やキーボードの設定などを初期状態に戻したい場合は、「設定」アプリから初期化（リセット）が可能です。

iPhoneを初期化する

① ホーム画面で［設定］→［一般］の順にタップします。

② ［転送またはiPhoneをリセット］→［リセット］の順にタップします。

③ ［すべてのコンテンツと設定を消去］をタップします。



④ ［続ける］をタップします。パスコードを設定している場合は、次の画面でパスコードを入力すると、自動でバックアップデータが作成されます。

⑤ Apple IDをiPhoneに設定している場合は、Apple IDのパスワードを入力し、［オフにする］をタップします。

⑥ ［iPhoneを消去］をタップします。